

アジア太平洋経済協力拠出金

平成31年度予算額 **0.5億円（0.5億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 本拠出金を原資に活動が行われているアジア太平洋経済協力（以下APEC）は、アジア太平洋の21か国・地域（エコノミー）の貿易・投資に係る環境整備を通じて、地域の持続的な経済成長を図ることを目指した地域枠組みです。
- 本拠出金は以下の2つから構成されています。

1. 通常拠出金

会議運営支援や各種プロジェクトの実施に関する支援、及び広報活動を主たる任務とする事務局の官房経費及び事業経費に充当します。全参加エコノミーが予め定められた一定の比率にしたがって拠出します。

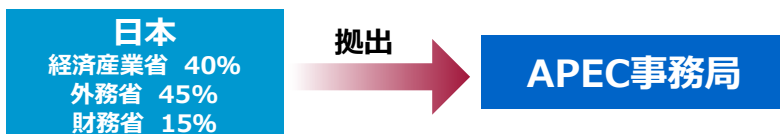
2. 任意拠出金

貿易・投資の自由化・円滑化に資する能力構築等の事業に充当します（平成7年APEC首脳会議（大阪）において村山首相（当時）が「今後数年間で100億円を上限に拠出する」ことを表明しました（国際約束）。

成果目標

- 平成5年度からの事業であり、APECの各種会合や途上エコノミーのキャパシティビルディング等のプロジェクトを通して、貿易・投資の自由化・円滑化を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



APEC閣僚会議
2018年11月 於：パプアニューギニア・ポートモレスビー



APEC首脳会議